

# 線形代数学・同演習 B

11 月 1 日分 演習問題<sup>\*1</sup>

- (1)  $v_1, \dots, v_s \in V$  に対して,  $\text{Span}(v_1, \dots, v_s)$  が  $V$  の部分空間となることを確認せよ.  
(2)  $m \times n$  行列  $A$  に関する解空間  $\ker A$  が  $\mathbb{R}^n$  の部分空間となることを確認せよ.
- 次のベクトルで生成される部分空間の次元と, その基底を一組求めよ.

$$(1) (a_1, \dots, a_4) = \begin{pmatrix} -1 & 0 & -1 & 6 \\ 5 & -1 & 4 & -6 \\ -3 & -2 & -5 & 3 \end{pmatrix} \quad (2) (b_1, \dots, b_5) = \begin{pmatrix} 1 & 1 & 1 & -4 & 0 \\ 2 & 2 & 1 & -7 & 3 \\ -1 & -1 & 2 & 1 & -9 \end{pmatrix}$$

- $V = \mathbb{R}[x]_3$  とする. 次の多項式たちで生成される  $V$  の部分空間の次元と基底を求めよ.

$$(1) f_1(x) = 1 - x^2 + x^3, f_2(x) = -1 + x + 2x^2 - 2x^3, f_3(x) = 2 + x - x^2 + x^3.$$
$$(2) g_1(x) = 1 - x - 2x^2 + x^3, g_2(x) = 2 - 5x - 4x^2 + 2x^3, g_3(x) = 3 + 4x - 6x^2 + 3x^3,$$
$$g_4(x) = 4 + 6x + 6x^2 + 2x^3, g_5(x) = 5 + 1x - 3x^2 + 4x^3.$$
$$(3) H_n(x) = (-1)^n e^{x^2} \frac{d^n}{dx^n} (e^{-x^2}) \quad (n = 0, 1, 2, 3).^{*2}$$

- 次の行列に関する解空間の次元と, その基底を一組求めよ.

$$(1) A = \begin{pmatrix} 1 & -3 & 1 \\ 3 & 1 & 13 \end{pmatrix} \quad (2) B = \begin{pmatrix} -1 & 1 & -1 & 4 \\ 3 & -3 & 1 & -6 \\ -1 & 1 & 2 & -5 \end{pmatrix}$$

- 次の二組の基底  $[u], [\tilde{u}]$  に関する変換行列  $P$  を求めよ.<sup>\*3</sup>

$$(1) [u] = \begin{pmatrix} 1 & 2 \\ 2 & 5 \end{pmatrix}, [\tilde{u}] = \begin{pmatrix} 10 & -3 \\ -3 & 1 \end{pmatrix} \quad (2) [u] = \begin{pmatrix} 3 & 4 \\ 5 & 7 \end{pmatrix}, [\tilde{u}] = \begin{pmatrix} 8 & -3 \\ -5 & 2 \end{pmatrix}$$

$$(3) [u] = \begin{pmatrix} 1 & -3 & 3 \\ -3 & 10 & -11 \\ 3 & -11 & 14 \end{pmatrix}, [\tilde{u}] = \begin{pmatrix} 1 & -1 & 1 \\ -1 & 2 & -1 \\ 1 & -1 & 2 \end{pmatrix}$$

- 基底の変換行列  $P$  が必ず正則になることを示せ.<sup>\*4</sup>

- $W$  をベクトル空間  $V$  の部分空間とする. このとき, 次の二つの命題を証明せよ.

- (1)  $\dim W \leq \dim V$ ,
- (2)  $\dim W = \dim V$  ならば,  $W = V$  となる.

- <sup>\*5</sup> 実数の無限数列  $\{x_n\}_{n=0}^{\infty}$  の全体に, 和とスカラー倍を

$$\{a_n\}_{n=0}^{\infty} + \{b_n\}_{n=0}^{\infty} = \{a_n + b_n\}_{n=0}^{\infty}, \quad \lambda \{a_n\}_{n=0}^{\infty} = \{\lambda a_n\}_{n=0}^{\infty}$$

で定めると, これはベクトル空間になる. さて,  $V$  を漸化式  $x_{k+3} = 7x_{k+1} + 6x_k$  ( $k = 0, 1, 2, \dots$ ) を満たす数列  $\{x_n\}_{n=0}^{\infty}$  全体の集合とすると, 次の問いに答えよ.

- (1)  $V$  は線形空間になることを示せ. またその次元はいくつか.
- (2)  $V$  の基底で, 数列の一般項が明白なものを一組与えよ.<sup>\*5</sup>

<sup>\*1</sup> 凡例: 無印は基本問題, † は特に解いてほしい問題, \* は応用問題.

<sup>\*2</sup> このようにして構成される多項式を Hermite 多項式とよぶ.

<sup>\*3</sup>  $[\tilde{u}] = [u]P$  となる正則行列  $P$  を求める.

<sup>\*4</sup> ヒント:  $P$  の列ベクトルたちが線形独立となることを示せばよい.

<sup>\*5</sup> ヒント: 漸化式の特徴方程式は  $x^{k+3} = 7x^{k+1} + 6x^k$  を共通因子  $x^k$  で割ったもの.